

尼っこ リンリンロード



阪神出屋敷駅前



尼っこリンリンロード

阪神尼崎駅を出発し、寺町→出屋敷駅→工場群→であい橋→中堀運河→南堀運河→尼ロック→尼崎スポーツの森・尼崎の森中央緑地までの約6kmを自転車で巡る、尼崎南部のみどころ満載のコースです。



中堀運河



尼崎スポーツの森

詳しくはこちら



尼崎市のホームページ

http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/work_cycling/05502bicycle.html

工場夜景



工場夜景

国内生産トップシェアを誇り、阪神工業地帯を担う国内有数の生産拠点として盛況だった工場群が、現在では工場萌えのスポットとして人気。工場夜景の写真撮影ツアーやフォトコンテスト等も行われています。

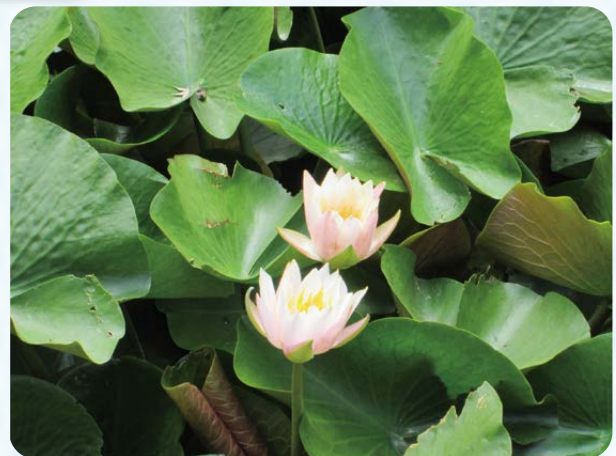
詳しくはこちら



尼崎市のホームページ

http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/art/monthly_art/031096.html

元浜緑地



元浜緑地

東西二つのエリアが連絡橋で結ばれており、東側にはロングスライダーをはじめ大型木製遊具や芝生広場、西側には夏場にちびっこたちの水遊び場として人気の「わんぱく池」等があり、アジサイやスイレン、冬に咲くヒマラヤザクラ等の花々とともに多くの方に親しまれています。駐車場完備。(1時間以上有料:500円～)

※ 駐車台数に制限があり、春・秋の行楽シーズンやわんぱく池開園期間の混雑時は長時間お待ちいただくことがありますので、公共交通機関をご利用ください。

アクセス

尼崎市元浜町1丁目1-5 06-6411-8714 (中央公園パークセンター)
阪神「尼崎センタープール前駅」から徒歩15分

詳しくはこちら
公益財団法人 尼崎緑化公園協会
<http://www.amaryoku.or.jp/>



イベント



運河クルージング

尼崎運河を普段は見ることのできない裏側からものぞけるクルージングは、毎年春と秋に開催しています(有料)。あまらぶな市民が船上で工場群やまちの歴史、魅力をガイドしてくれます。

主催：NPO法人尼崎21世紀の森／尼崎南部再生研究室

うんぱく(尼崎運河博覧会)

北堀運河を中心にクルージングやEポート、パドルボード、カヌーに乗って遊ぶ一大イベント。タンデム自転車や演奏・ダンス等、大人から子供までみんなが楽しめるイベントです。オープンカフェであまバーガーやネパールカレーを食べながら、水辺でゆっくりと一日をすごすことができます。

主催：尼崎運河博覧会実行委員会

エコキッズメッセ

尼崎21世紀の森づくりでは、臨海部に自然を甦らせ、「森と水と人が共生する環境創造のまち」をめざし、地域団体・企業がミニ環境教室やエコブースで取り組みを紹介し、こどもたちに理解を広めてもらおうとイベントを開催しています。

主催：エコキッズメッセ実行委員会



詳しくはこちら



NPO法人尼崎21世紀の森
尼崎南部再生研究室

<http://ama21mori.net/>
<http://www.amaken.jp/>

尼崎の森 中央緑地



はじまりの森／パークセンター

「尼崎21世紀の森構想」の対象地域は、国道43号以南の1,000haを対象としていますが、「森と水と人が共生する環境創造のまち」を最も演出できるエリアとして、「尼崎の森中央緑地」(約29ha)を先導整備地区に位置づけ、森づくりが始まりました。

平成18年に種から育て、植え始めた頃は雑草に覆われていた小さな苗木が、今では大きなものでは高さ6mを超えています。尼崎の湾岸に森を創る壮大な計画は、多くの人の協力によって実を結びつつあります。平成26年に多目的施設「パークセンター」がオープンし、環境学習の場としても利用されています。

「尼崎の森中央緑地」は、県民の参画と協働によって森づくりを進めていくこととしており、苗木の育成や植栽等を、市民活動組織をはじめとする多くの県民、企業等と一緒に進めています。森づくりにはいつでもどなたでも参加できます。

アクセス

電車・バス 阪神「出屋敷駅」からバス停
「尼崎スポーツの森」下車
車 阪神高速5号湾岸線「尼崎末広I.C.」
から西に約1km(無料駐車場あり)

尼崎の森中央緑地の最新情報はこちら
尼崎21世紀の森WebMagazine
<http://ama21mag.jp/>

